

まちづくり協議会からできた総合型クラブ ～千種ふれあいくらぶ(千葉県市原市)

1. 「千種まちづくり協議会」からの出発

こんにちは。メールマガジンには2回目の登場となります(1回目文末参照)。よろしくお願いたします。
私たち「千種ふれあいくらぶ」は千葉県市原市の臨海部に位置しており、設立2年目になる新しいクラブです。市原市では初めての総合型地域スポーツクラブ(以下、総合型クラブ)であり、そして地域住民が作ったクラブです。

私たちが住んでいる千種地区は11の町会および自治会から成り立っていますが、学区は1つなのに行政区は五井地区と姉崎地区に分かれているために、千種地区の行事を行う場合は支障をきたしていました。

そこで、まとまりのある地区を目指し、また千種地区を伝統・文化および地域の個性を活かし明るく魅力ある地区とするために、平成16年に11町会が参加する「千種まちづくり協議会」が発足しました。

その2年後に、より実効性を高め地域のコミュニケーションや青少年の健全育成等を促進しようと、総合型クラブを立ち上げるべく準備委員会も発足しました。



陸上教室

2. 運営ノウハウ確保の後、市の支援を仰ぐ

準備委員会は、町会・小中学校・PTA・体育指導委員・既存スポーツ団体等の代表者です。

行政の担当者にも出席を仰ぎ協力を依頼しましたが、市のスポーツ施策を定めた市原市スポーツ振興マスター・プランに、総合型クラブ設立の具体的な支援方法の記載がなく、行政の支援が得られませんでした。

そこで、日体協や県体協で実施している講習会等に参加して、クラブ運営のノウハウ確保に努めました。

設立後、市の既存クラブ支援内容等を調査した結果、多くのクラブが市の支援を受けていることから、当クラブでも市の支援を仰ぐために要望書(5項目記載)を市長宛に提出しました。施設利用について多少便宜・協力を受けていますが、条例に無いため情勢の変化により左右されるところです。



卓球交流会

3. 1回から参加できるシステムが幅広い参加を促す

活動事業ですが、発足当時は地域住民へのアンケート結果で要望が多かった、ニュースポーツや健康志向の軽スポーツを中心に「スポーツおよび文化の 27 教室」をスタートさせました。

また、参加費を 300～500 円／回と低額に抑えているため、1回から参加できるというシステムが反響を呼び、平成 20 年度末での会員総数は約 680 人になりました。年齢構成は小学生以下と 50 歳以上が約 72%で参加率は高く、「ふれあいくらぶ」を支えています。



3B 体操

4. コミュニティセンターを拠点に異分野でつながる

PR方法としては、まちづくり協議会発行の機関紙「まちづくりだより」の中での掲載や、くらぶ発行の会報紙・各種事業の案内を住民に回覧するなどがあります。

現在は、活動の1つである定期開催教室は 33 教室に増え、地元コミュニティセンターを活用出来ることで、地域の活性化に一役担っています。

また、地域の大手企業従業員の協力でジュニア・バレエボールをサークルとして立ち上げたり、競技スポーツの交流大会の開催やバス旅行などふれあい事業の幅を広げた活動もしています。



健康体操

(笈田和美 千種ふれあいくらぶ代表)

【千種ふれあいくらぶ・プロフィール】

1. 設立

設立：平成 20 年 3 月 1 日 母体：千種地区まちづくり協議会

経緯：地域には石油コンビナートが存在し、旧住民と新住民のコミュニケーションが必要となり、建設されるコミュニティセンターを活用して地域を活性化するため。

2. 地域 人口：約 14,000 人

3. クラブ

会員数：約 680 人（平成 21 年 3 月末現在） 予算規模：210 万円

クラブの特徴：笑顔の千種を合言葉に、たくさんの教室の中から自分にあった生涯学習を見つけることのできる地域密着を目指した住民手作りクラブ

4. 連絡先・住所

〒299-0109 千葉県市原市千種 2 丁目 1 番地 2

TEL 0 4 3 6 - 2 6 - 1 5 1 5 FAX 0 4 3 6 - 2 6 - 0 5 0 5 Mobile : 080-6791-0011

URL : <http://www.chigusa-fureai.net/> (作成中)

関連リンク：クラブ掲載メールマガジン（第 21 号）平成 19 年 6 月 20 日発行

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=98>